



檜小だより

檜原学園檜原小学校



7月号

平成30(2018)年度

7月2日(月)

ホームページアドレス <http://rlco.jp/hinoharasyougakkou/>

継続させるという「力」

檜原村立檜原小学校
校長 乙津 秀敏

檜原の山の木々も尚一層緑を深めてまいりました。もうまもなく太陽の光り輝く真夏となることと思います。気が付くと一学期も残すところひと月となりました。子供たちには健康に気を付け、この夏も暑さに負けず過ごしてほしいと思います。

先日6年生が図工の学習でカッターを器用に使い紙を切るところを見ました。「払沢の滝」という作品づくりに取り組んでいたのですが、どの子も真剣にそして繊細に息を凝らして作業を進めていました。この6年生が作業している姿を見て、思い出したことがあります。それは昨夏、休日に出かけ先で様々な道具を扱うレトロな雰囲気のお店を見つけた時のことです。昭和の面影が残るその店に何となく惹かれ入ってみました。一通り店内を巡るうちに、目に留まる物がありました。薄暗い店内に外から入る光が乱反射して私の目に留まったのです。それは銅製の手作りのおろし金でした。手に持ってじっくりと見ると、一つ一つの「目」が同じようできてそれぞれ向きも高さも微妙に違い、美しさを感じました。私がじっとおろし金を見つめているのを見て、店主が声をかけてきました。どうやらこのおろし金で大根をおろすと、水があまり出ず、食べやすい大根おろしができるとのことです。聞くところによるとこれは手作りのおろし金で製作過程はとても根気がいるとのこと。一つ一つノミで目立てをするのだそうです。素人の私などにはとうてい無理な作業に思えました。その後、店主がこのおろし金の製作者の方について話をしてくれましたが、聞くところによるとその方はどうやら子供の頃は非常に不器用だったようです。そんな方がこれほどの物を作るのですから、恐らく修行の時間も長くかかったことでしょう。腐らず、焦らずこつこつとノミを打ち続けている姿が目につきました。なかなか簡単に真似できることではありません。

21日の朝に行われた音楽集会では、4月に入学した1年生を加えて全校で歌を歌う時間をもちました。いわば1年生の全校合唱デビューです。本校では、この音楽の学習を特色ある教育活動の一つに掲げ年間通して取り組んでいます。今回の集会では、1年生が上級生の歌を聴き、また歌う姿を見て合唱の基本を学ぶ時間となりました。この合唱の成果は秋に行われる西多摩郡連合音楽会や他の行事等で保護者の皆様にご覧いただくこととなりますが、取組はすでに始まっているのです。これもまた銅おろし金同様、こつこつと取り組むことなくしては仕上がらないものなのです。

学校の教育活動を見てみますと、実はこのような取組が多いのです。学習でも運動でもすぐに効果が表れるものはそう多くはありません。また、子供たちにそれを求めすぎると負担となってしまう結果として長続きしないものです。そこで結果を焦らず、じっくりと取り組む。そんな姿勢をまずは身に付けさせていきたいと考えています。

今月は20日の終業式を終えると夏期休業日に入ります。約一ヶ月もの間、子供たちは担任の先生から離れて生活することとなります。自由に使える時間がたくさんできますので、普段できないような様々な体験をしてほしいと思っています。そして、同時に何か一つでもいいので継続して取り組める物事があると素晴らしいでしょう。お手伝いでも学習面でも運動面でも何でもいいかと思います。児童一人一人が「継続は力なり」・・・そのことを実感できる夏になることを願っています。

7月の生活目標

前任校の6年生を送る会では、各学年の出し物がありました。その中に、何年生かは忘れてしまいましたが、“6年生との対決！”というものがあり、縄跳び対決やら、計算対決等で、6年生と勝負をしていました。やはり全てにおいて6年生が勝ったのですが、そこにいた誰もが一番感心したのが、『物を大事にしている対決』で勝った6年生でした。その子は入学してからずっと同じ筆箱をととてもきれいな状態で使っており、私たちも驚きました。そして凄いのは、その後同じ様な6年生が増えていったことです。檜小でも、誰か『物を大事にするNo.1』を目指しませんか。そして、恵まれていることにも感謝しましょう！ 生活指導部 篠原 彩香



ものを大事にしよう



水泳指導について



6月25日(月)から、今年度の水泳指導が始まりました。低学年・中学年・高学年ブロックの3ブロックに分かれ、発達段階に合わせて指導をしていきます。限られた回数にはなりますが、一人一人の子供たちが水に浮く楽しさ、泳ぐ楽しさを味わえるように指導を進めていきます。

保護者の皆様には、お子さんの健康状態を十分確認の上、プールカードへのご記入をお願いいたします。プールカードや道具等を忘れてしまうと入水することができませんので、ご注意ください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

体育行事委員会 堀本 太郎



特別支援



たんぽぽ学級の再開、あすなろルームの開室から3年目を迎えました。巡回相談の先生、あきるの学園の先生等、外部の先生方とも連携し、檜原小学校の特別支援教育の推進に向けた体制も整ってきました。

先日も、八王子盲学校の先生に来ていただき、視機能の点からアドバイスをいただきました。その中で、椅子と机についてのお話がありました。身体に合った椅子は、「立った時に座面が膝の少し下に来る高さで、座った時に両足のかかとが床にぴったりと着く高さ」、机は、「字を書く際、両手が机の上に乗った状態で、肩が上がりすぎず、目と机の距離が25cmより離れるくらいの高さ」がよいそうです。子供たちの成長は早く、丁寧だと思っていた椅子や机のサイズがいつの間にか合わなくなっていることもあるかもしれません。最近、学習の姿勢が気になる…そんな時は椅子や机の高さを確認するのもよいかもしれません。

特別支援コーディネーター 小林 忍・山田 剛史

セーフティ教室

今年度のセーフティ教室は、昨年同様、中学校との合同開催で、7月3日(火) 13:35~14:15に行われます。

1年から4年生は、不審者対応訓練を中心とした話を、読売新聞防犯協会の大家先生を講師にお迎えして、図書室で行います。5・6年生は、中学生と一緒に、「SNS(ゲームや携帯電話、スマートフォンなど)」について五日市警察の方にお話を伺います。(同時刻・小学校体育館にて)

東京の観光地・檜原村では、繁華街や住宅地の中にある学校とは違った防犯対策が必要です。低・中学年児童にとっては、トラブルに巻き込まれないよう、自分を守る方法を身に付けてほしいと思います。高学年児童にとっては、身近なところにある「SNS」の正しい使い方やマナーを、親子で確認する機会にしてもらえたらと思います。檜原小 SNS ルールのプリントも目立つところに掲示し、機会ある毎に話題にしてください。当日の参観をお待ちしています。

生活指導部 河野香織

7・8月の行事予定

- 2日(月) 1~3年授業参観(5校時)・保護者会
- 3日(火) 小中合同セーフティ教室(5校時) SC
- 4日(水) クラブ活動
- 5日(木) 都学力調査(5年)
- 6日(金) 読み聞かせ(1~4年)
- 9日(月) 避難訓練 念入り掃除週間(~19日)
- 10日(火) 臨海前検診(5年) SC
職業人講和(6年:5・6校時 中学校)
- 11日(水)~13日(金) 臨海学園(5年 岩井海岸)
- 11日(水) 下水道出前授業(4年:5・6校時)
- 13日(金) 心理士
- 17日(火) 演劇鑑賞教室(5・6校時) SC
- 18日(水) クラブ活動
- 19日(木) 給食終

- 20日(金) 終業式 一斉下校(11:50下校)
- 21日(土) 夏季休業日(始)

- ・夏季水泳 25日(水)・26日(木)・27日(金)・30日(月)・31日(火)

- ・プール一般開放
8月10日(金)~12日(日)

- 8月27日(月) 2学期始業式 特別時程4時間
一斉下校(11:50下校)
- 28日(火) 給食始 5時間授業 SC
- 30日(木) 5時間授業
- 31日(金) 防災引渡訓練(5校時)